

## 「公正な国」をつくる

### <改革目標>

日本を、筋の通った「公正な国」にする。

### <改革理念>

1. 総理大臣が主役ではなく、国民が主役となり、暮らしや仕事の現場で自ら改革の担い手になること。
2. 一部の「勝ち組」だけが得をするのではなく、雇用を確保したうえ仕事と生活を両立させ、努力した人が報われるようにすること。
3. 単なる節約や切り捨てではなく、情報化やグローバル化に対応して仕組みそのものを変え、国民の力が最大限に発揮できるようにすること。
4. 日本の伝統と文化が育んできた日本人のよさを破壊するのではなく、それを再生、発展させ、日本に自信と誇りを持てるようにすること。

### <改革八策>

1. 年金、介護、高齢者医療は基礎的部分を消費税でまかない、公正で安定した社会保障制度を確立する。
2. 誰もが自分で計算して納める分かりやすい所得税制に改め、税率は引き下げる。諸控除は廃止して、その分手当を充実させる。
3. 中央省庁からのヒモ付き個別補助金は全廃して、全て自主財源として地方に一括交付し、地域のことは各地域で決められるようにする。
4. 義務教育は、国が最終的に責任を負うと同時に、市町村が自らの創意工夫で自由に行える仕組みに改める。
5. 農業を自由化し、主要生産物については不足払い制度を導入して、生産者と消費者が支え合う仕組みをつくる。
6. 地球環境の保全で人類に貢献することを国家目標とし、環境保全で日本が世界をリードする仕組みを確立する。
7. 日本国憲法の理念に基づき、国連を中心とする安全保障の原則を確立するとともに、日米関係を基軸に、中国、韓国をはじめとする近隣諸国との関係を改善し、アジア外交を強化する。
8. 家族のきずなと地域の連帯を再生させ、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる安全な社会を実現する。